

散策・お花好きのみなさんへ

こんにちは。

突然ですが、先日都内の散策に家内と二人で出掛け今の季節、無理なく歩け、お財布にも優しく、とても素敵なコースだったので、紹介させていただきます。

『旧古河庭園』は6月30日まで「春のバラフェスティバル」が開催されており、西洋庭園ではバラが甘い香りで咲き誇り、日本庭園では新緑の間から差し込む日の光で、こもれびに緑がとてもすがすがしく心地良かったです。

『東洋文庫』は貴重な書籍を多数収蔵する博物館で、ご存じの方も多いと思いますが、天井までびっしり書籍が並ぶ書棚は圧巻の光景で一見の価値があると思います。

『六義園』は、ご存じのとおり江戸の大名庭園で広大な敷地のなかに眼下に庭を一望できる、「藤代峠」という高台まであり、四季の草花が楽しめます。今は、花菖蒲とこあじさいが咲いています。体力に合わせて、自分のペースで歩ける楽しいコースなので、街歩き等でご一緒する機会の多い方やお花が好きな方々へご紹介しました。

『旧古河庭園』は、バラの時期の休日はとても混むので、それらを外していかれると待たずに入園できると思います。

(5月5日は長蛇の列で、11時前には到着したのですが30分以上並びました)

また、駒込の六義園側には特に飲食店が少ないので、以前も失敗したのですが、今回も難儀しました。

以上参考になれば幸いです。

宮川孝之

2026.5.5